

平成23年度国・県予算に対する統一要望について

平成 22年 6 月 1 日
市 長 公 室

《総 括 表》

1 要望件数総括表

(単位：件)

要 望 件 数			内 訳					
			国			県		
合計	新規	継続	小計	新規	継続	小計	新規	継続
30	2	28	17	1	16	13	1	12
(28)	(1)	(27)	(16)	(1)	(15)	(12)	(0)	(12)

※ () 内は前回の要望件数

2 所管部署内訳

(1) 国関係

国土交通省	16
文化庁	1
合 計	17

(2) 県関係

県土整備部	13
合 計	13

3 各部等の提出内訳

部 等 名	合 計	内 訳	
		国	県
建 設 部	22	12	10
都市整備部	8	5	3
下水道部	2	1	1
教育委員会	1	1	0
合 計	33	19	14

※ 6/5日に対する要望を民主党県連へ行う。
県に対する要望は7月に県議会で話し合う。
(行)。

※国要望No.1及び県要望No.1は、建設部と都市整備部の合同提出
※国要望No.17は、都市整備部と教育委員会の合同提出

平成 23 年度

国・県予算に対する統一要望事項（案）

平成23年度 国予算に対する統一要望事項＜一覧表＞

*凡印は重要要望

※備考欄は県に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
①	1	社会資本整備総合交付金事業の推進について	新規	国土交通省 (都市・地域整備局, 道路局, 河川局)	建設部 都市整備部	
②	2	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県2
3	4	一般国道106号の直轄指定区間編入について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県3
④	6	一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
⑤	8	一般国道4号「渋民バイパス」の全線整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	
6	10	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	国土交通省 (道路局)	建設部	県4
7	14	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	国土交通省 (都市・地域整備局)	建設部	県5
8	16	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	建設部	
9	18	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	建設部	県7
10	20	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	国土交通省 (河川局)	建設部	県8
11	22	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	建設部	県9
12	24	急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	建設部	県10
13	26	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	継続	国土交通省 (河川局)	都市整備部	
⑬	28	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	国土交通省 (道路局)	都市整備部	県11
15	30	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	継続	国土交通省 (都市・地域整備局, 総合政策局, 土地・水資源局)	都市整備部	県12
16	32	盛岡市公共下水道事業費等の確保及び県施行流域下水道事業の整備促進について	継続	国土交通省 (都市・地域整備局)	上下水道局	県13
17	33	国指定史跡志波城跡保存整備事業, 盛岡城跡保存整備事業及び盛岡城跡保存管理計画策定事業の推進について	継続	文化庁	都市整備部 教育委員会	

平成23年度 県予算に対する統一要望事項＜一覧表＞

※備考欄は国に対しても要望している項目

No.	ページ	要望事項（件名）	新・継	所管部署	提出部等名	備考
1	36	社会資本整備総合交付金事業の推進について	新規	県土整備部	建設部 都市整備部	
2	37	一般国道106号「都南川目道路」の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	国2
3	38	一般国道106号の直轄指定区間編入について	継続	県土整備部	建設部	国3
4	39	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国6
5	40	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国7
6	41	盛岡市内の県道の整備促進について	継続	県土整備部	建設部	
7	47	岩手県管理河川改修事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国9
8	49	都市基盤河川改修事業の推進について	継続	県土整備部	建設部	国10
9	50	築川ダム建設事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国11
10	51	急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業の促進について	継続	県土整備部	建設部	国12
11	52	一般国道46号「盛岡西バイパス」の整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国14
12	53	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について	継続	県土整備部	都市整備部	国15
13	54	盛岡市公共下水道事業費等の確保及び流域下水道事業の整備促進について	継続	県土整備部	上下水道局	国16

国予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、道路や河川、下水道、生活環境、都市公園の整備、さらには近い将来確実とされる宮城県沖地震等に向けた耐震改修など、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、社会資本整備の果たす役割が重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、区画整理事業など都市基盤の整備をはじめ、鉤屋町・大慈寺町界限地区街なみ環境整備事業や景観・歴史的環境形成総合事業など各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下創設された社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫をいかなせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、快適でうるおいのある河川環境の創出及び住民の安全な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額を確保するとともに、事務費も交付金の対象とするよう制度の見直しについても併せて要望いたします。

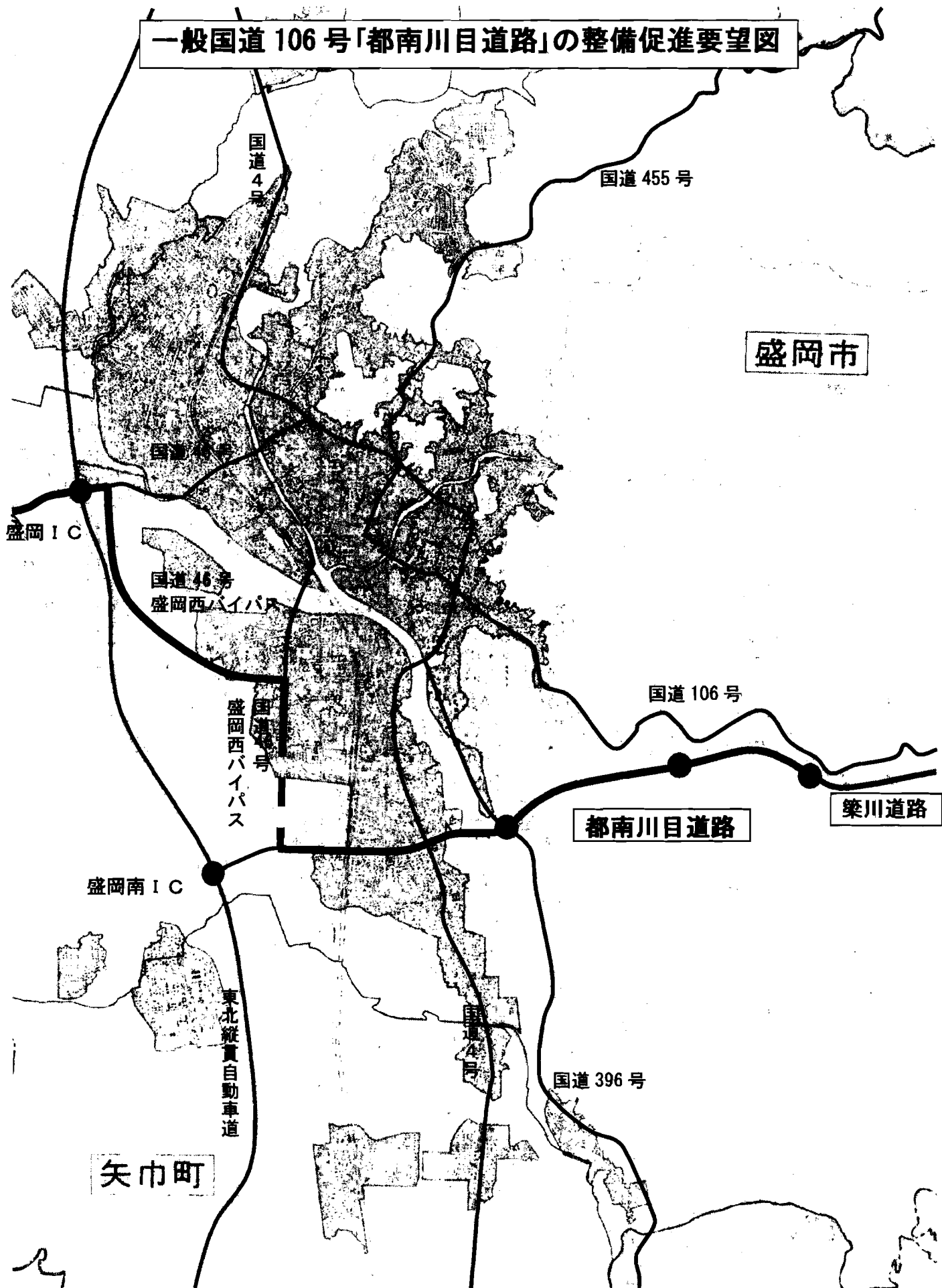
一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進 について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進要望図



一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

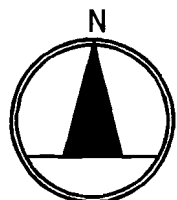
また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する溪流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

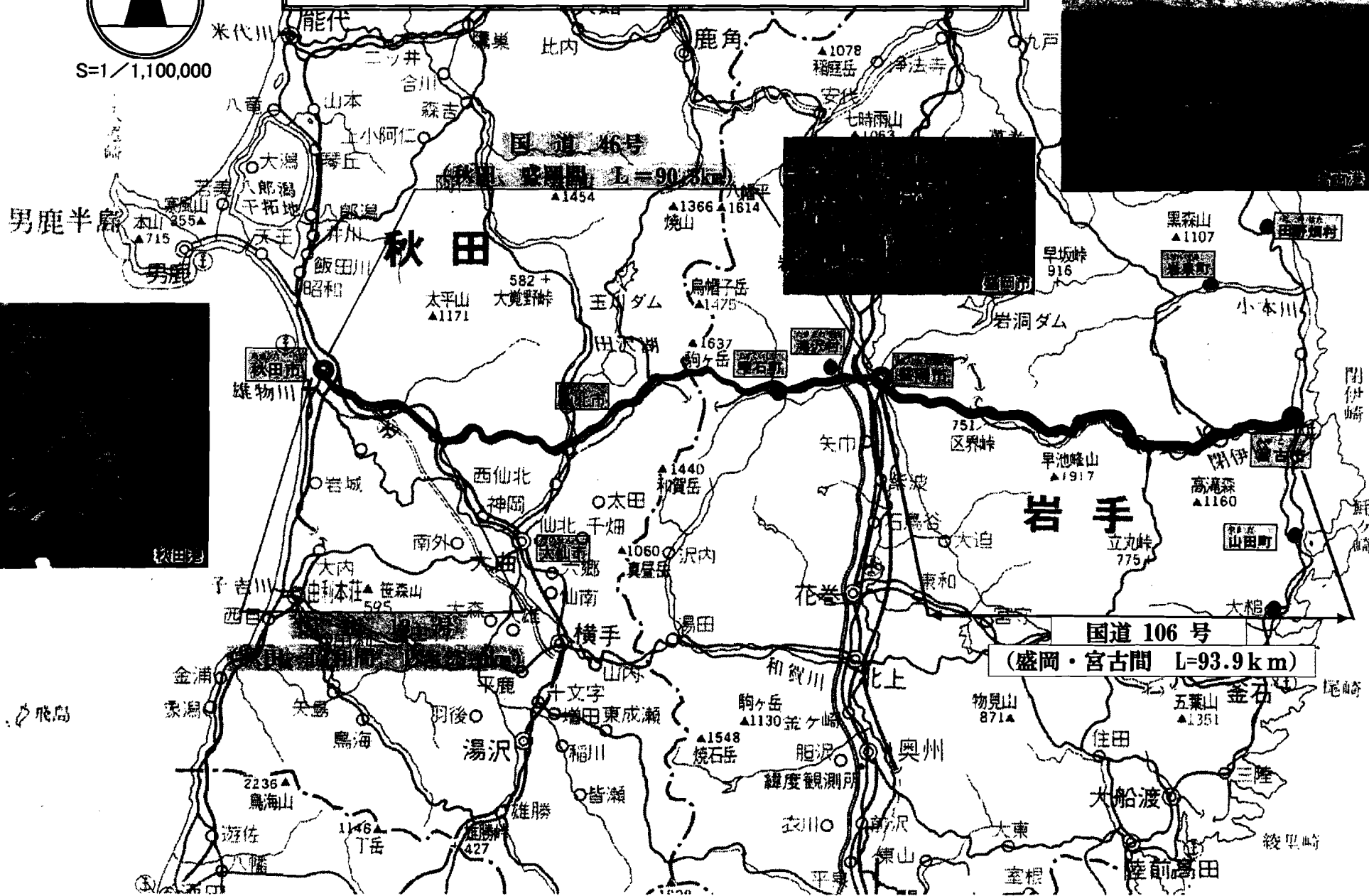
このような状況から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については、「都南川目道路^{と なんか わめ}」として直轄権限代行により整備に着手されているほか、「宮古盛岡横断道路^{や なが わ}築川道路」につきましても整備が大きく進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等を一層促進するため、一般国道 106 号を一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に国が管理されますよう要望いたします。

一般国道106号直轄指定区間編入要望図



S=1/1,100,000



一般国道4号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について

一般国道4号「盛岡北道路」につきましては、平成19年度に4車線事業化が決定され、また平成20年7月に都市計画決定されましたことに、深く感謝いたしております。

一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、東日本の社会・経済活動を支える大動脈として極めて重要な路線となっております。

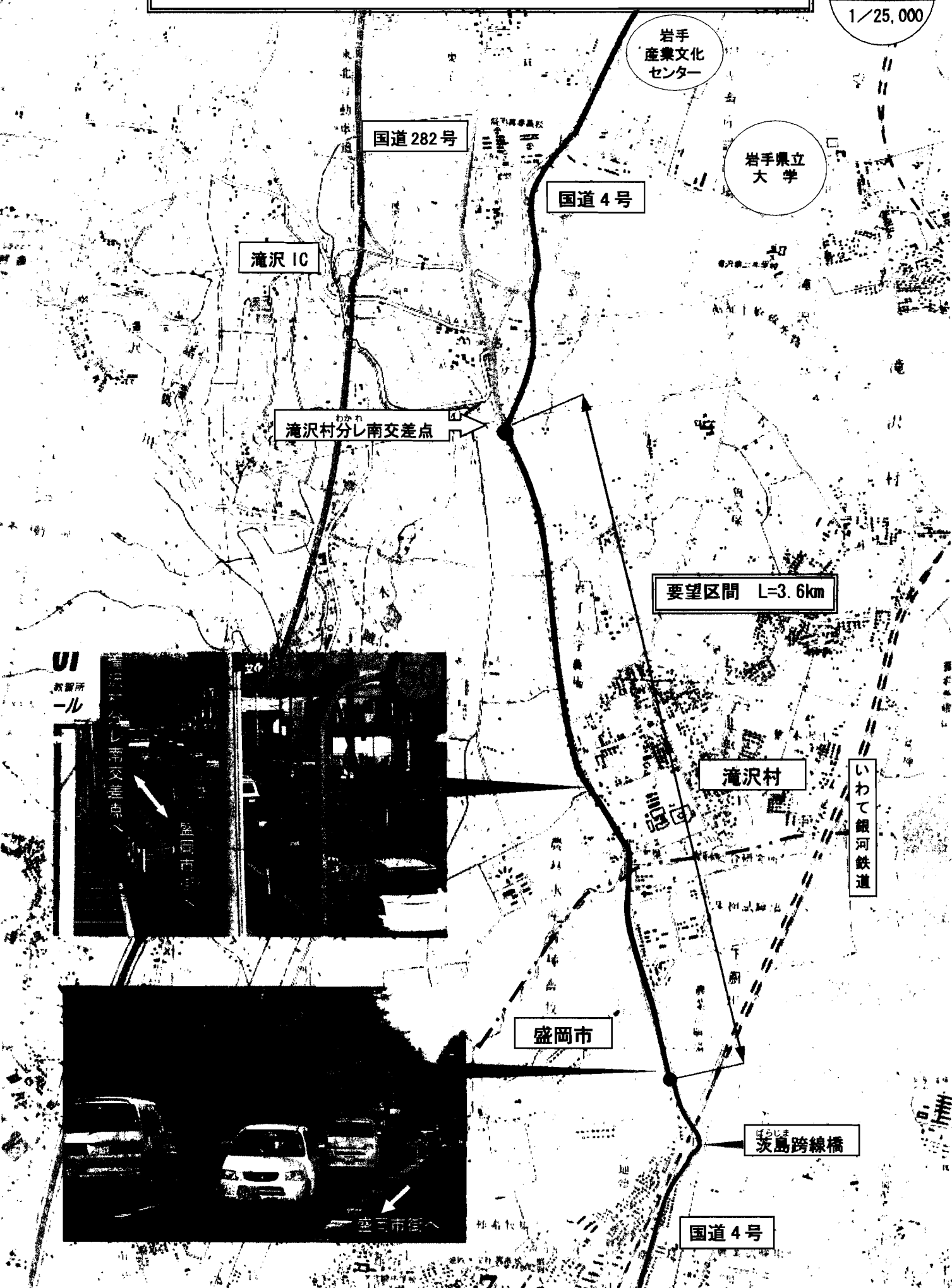
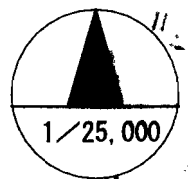
また、一般国道281号及び282号と連結し、県都盛岡市と岩手県内陸北部と沿岸北部を結ぶ、産業、観光、医療、生活等各活動の幹線道路として重要な役割を担っております。

しかし、盛岡市の北の玄関口であるばらじま茨島跨線橋～たきざわむらわかれ滝沢村分岐南交差点間については、日交通量が3万台以上にもかかわらず、片側1車線しかなく、慢性的な渋滞が続いております。また当該区間は、高速道路並行区間であるものの、冬期間においては気象条件等により通行止めが多発し、結果として渋滞に拍車がかかる状況となっております。

平成28年には岩手国体の開催も予定されており、迅速な選手の移動等円滑な交通の確保が課題となっております。

つきましては、このような現状を御理解いただき、当該道路の早期の拡幅整備について御配慮いただきたく要望いたします。

一般国道4号「盛岡北道路」拡幅整備促進要望図



一般国道4号「^{しぶたみ}渋民バイパス」の全線整備促進 について

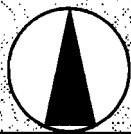
一般国道4号「渋民バイパス」につきましては、厳しい財政状況下にもかかわらず、計画的、重点的に事業の推進が図られ、平成16年12月には部分供用の運びとなり、また未供用区間につきましても事業を推進いただき深く感謝いたしております。

一般国道4号は、岩手県内主要都市を縦断し、県都盛岡市と岩手県内陸北部及び沿岸北部を結ぶ主要な幹線道路となっており、特にも、県内市町村の合併に伴う生活圏の拡大もあり、地域経済の活性化と生命に関わる高次救急医療体制の確保等大動脈として、また、東北縦貫自動車道の^{たきざわ}滝沢ICと^{いちのへ}一戸ICの間が通行止めとなった場合の唯一の代替道路であり、極めて重要な役割を果たしている必要不可欠な路線であります。

このように重要な路線ではありますが、「渋民バイパス」の部分供用区間には大型ショッピングモール等もあり、交通渋滞が発生しております。特にも、現一般国道4号との合流部は急カーブ・急勾配となっており、事故等の発生ではさらに渋滞に拍車がかかる状況となっております。

つきましては、地域社会の発展を支えるネットワークの構築を図り、地域住民をはじめ岩手県内陸北部及び沿岸北部までの県民が、地域間の連帯と交流を強化促進し、また、生命に関わる路線を確保するよう、一般国道4号「渋民バイパス」の一日も早い全線整備を要望いたします。

国道4号「渋民バイパス」全線整備促進要望図



S=1:25,000

撮影位置①



撮影位置②



好摩駅西地区
地区計画

好摩駅東地区
地区計画

芋田地区
地区計画

いわて銀河鉄道

北上川

国道4号

要望区間
(L=3,100m)

渋民運動公園

渋民文化会館

盛岡市役所
玉山総合事務所

イオンSC
盛岡渋民店

石川啄木記念館

渋民地区土地区画整理区域

北上川

渋民地区
地区計画

渋民バイパス
(供用区間)
(L=2,500m)

国道4号

盛岡工業団地

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

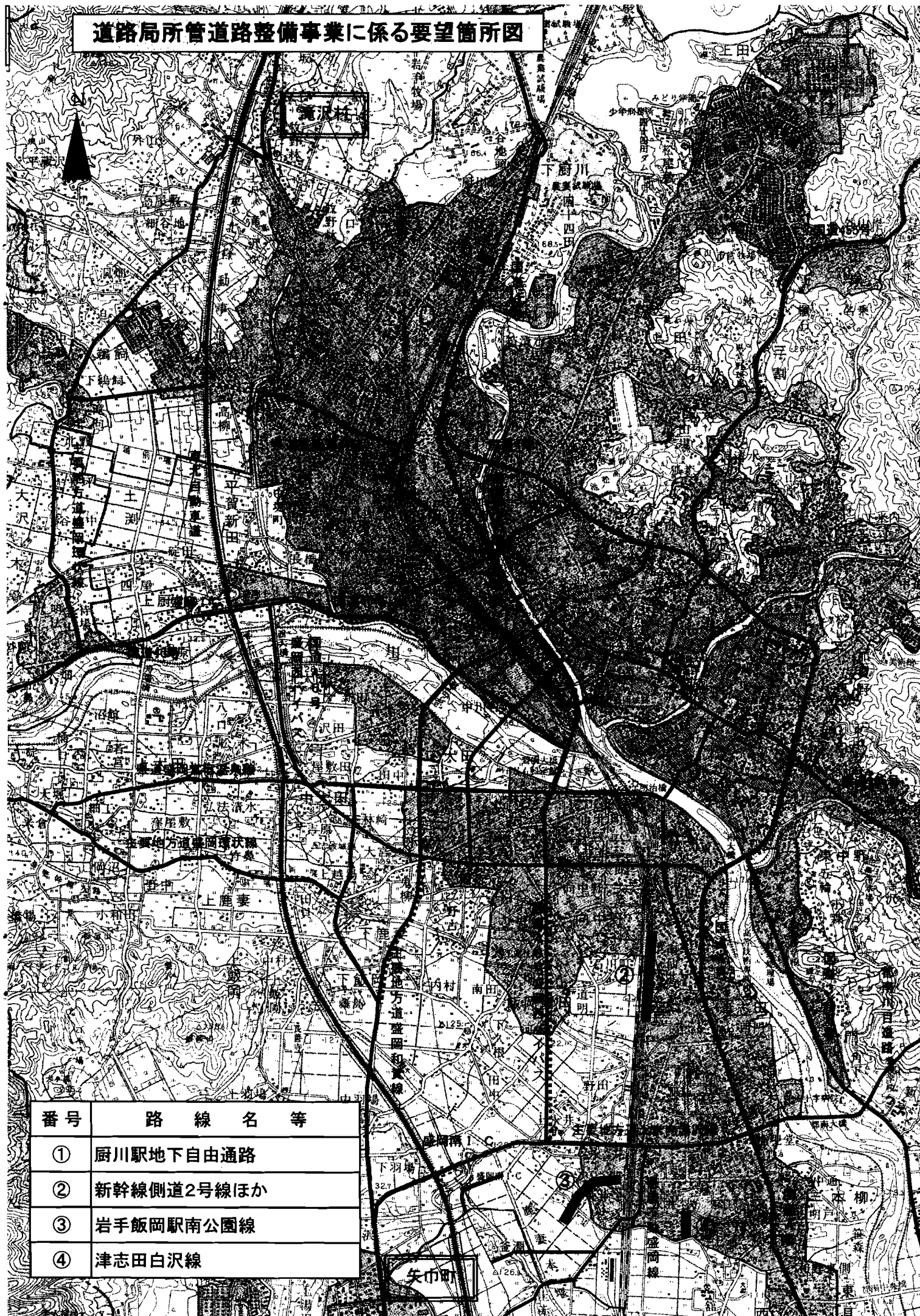
盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	工 種
継 続	<small>くりやがわ</small> 厨 川 駅地下自由通路	道路改築
〃	新幹線側道2号線ほか	〃
〃	<small>いわていいおかえきみなみこうえん</small> 岩手飯岡駅南公園線	〃
〃	<small>つ し だ し ら さ わ</small> 津志田白沢線	〃
〃	<small>しもだおいで</small> 下田生出線	〃
新 規	<small>いちのわたりがんだうこ</small> 一の渡岩洞湖線	〃

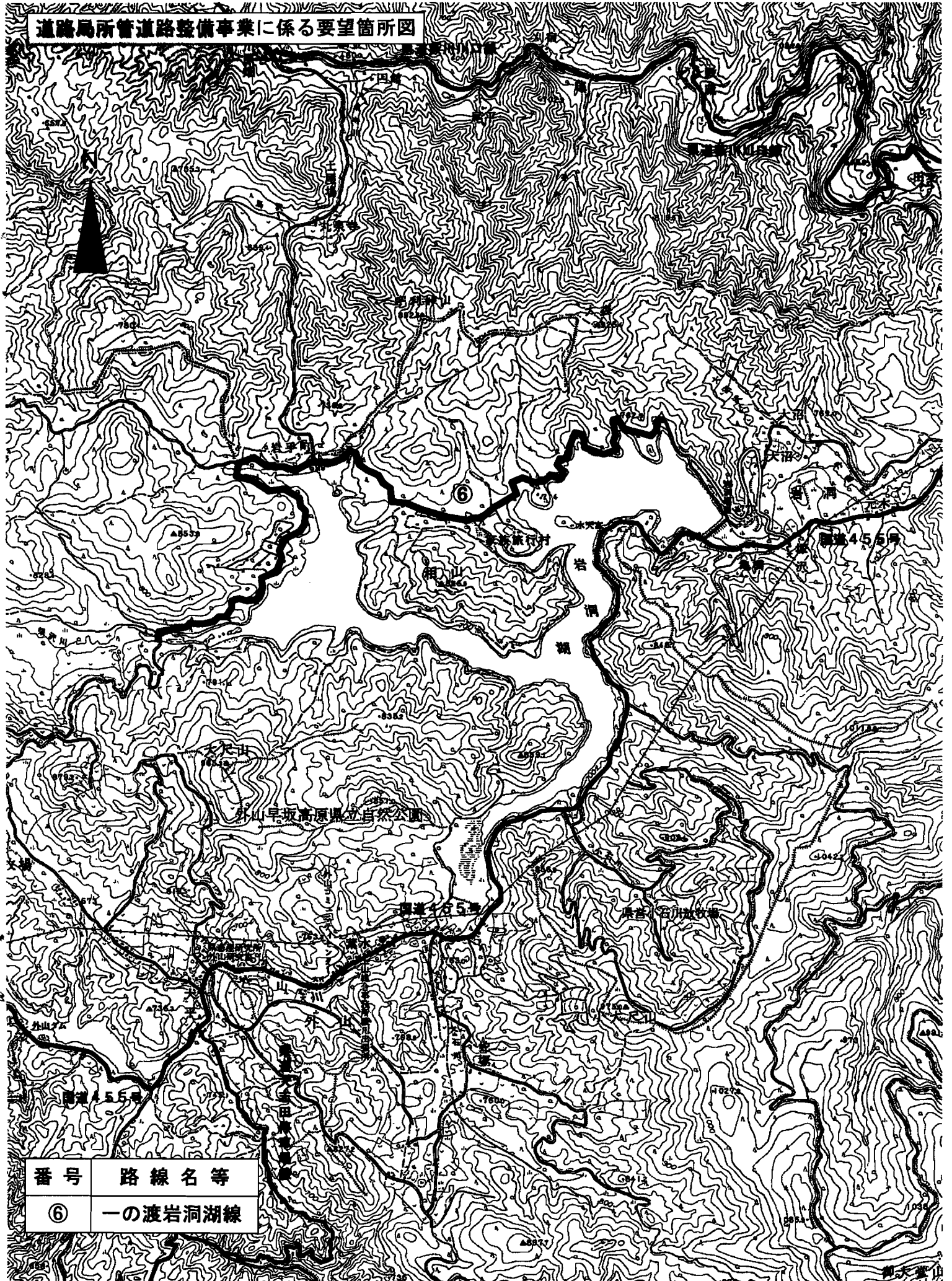
道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



道路局所管道路整備事業に係る要望箇所図



都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進 について

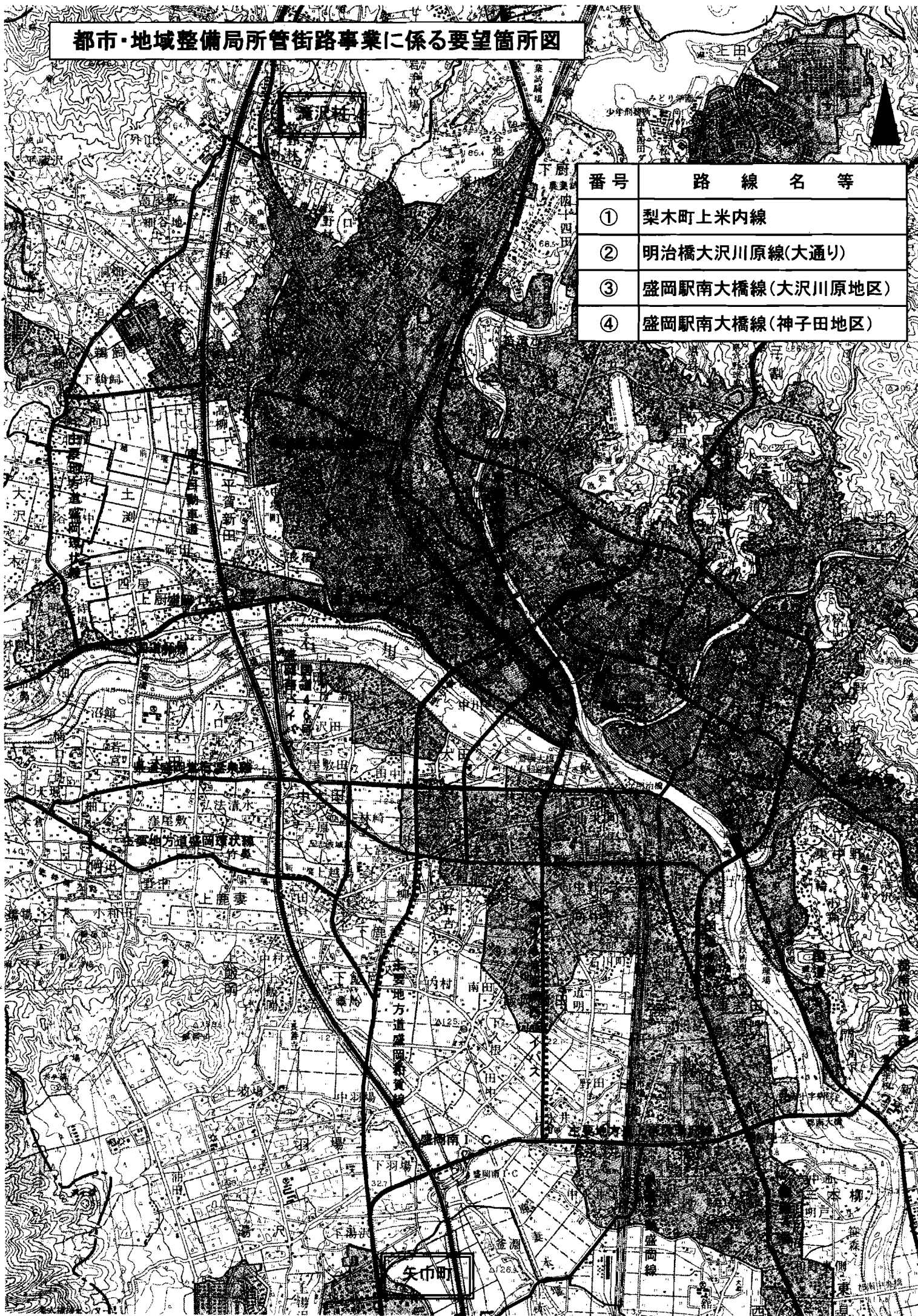
盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図られない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通渋滞を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要 望 地 区	工 種
継 続	なしのきちょうかみよない 梨木町上米内線	なしのき 梨木地区	道路改築
〃	めいじばしおおさかわら 明治橋大沢川原線	おおどおり 大通地区	〃
〃	もりおかえきみなみおおはし 盛岡駅南大橋線	おおさかわら みこだ 大沢川原地区、神子田地区	〃

都市・地域整備局所管街路事業に係る要望箇所図



番号	路線名等
①	梨木町上米内線
②	明治橋大沢川原線(大通り)
③	盛岡駅南大橋線(大沢川原地区)
④	盛岡駅南大橋線(神子田地区)

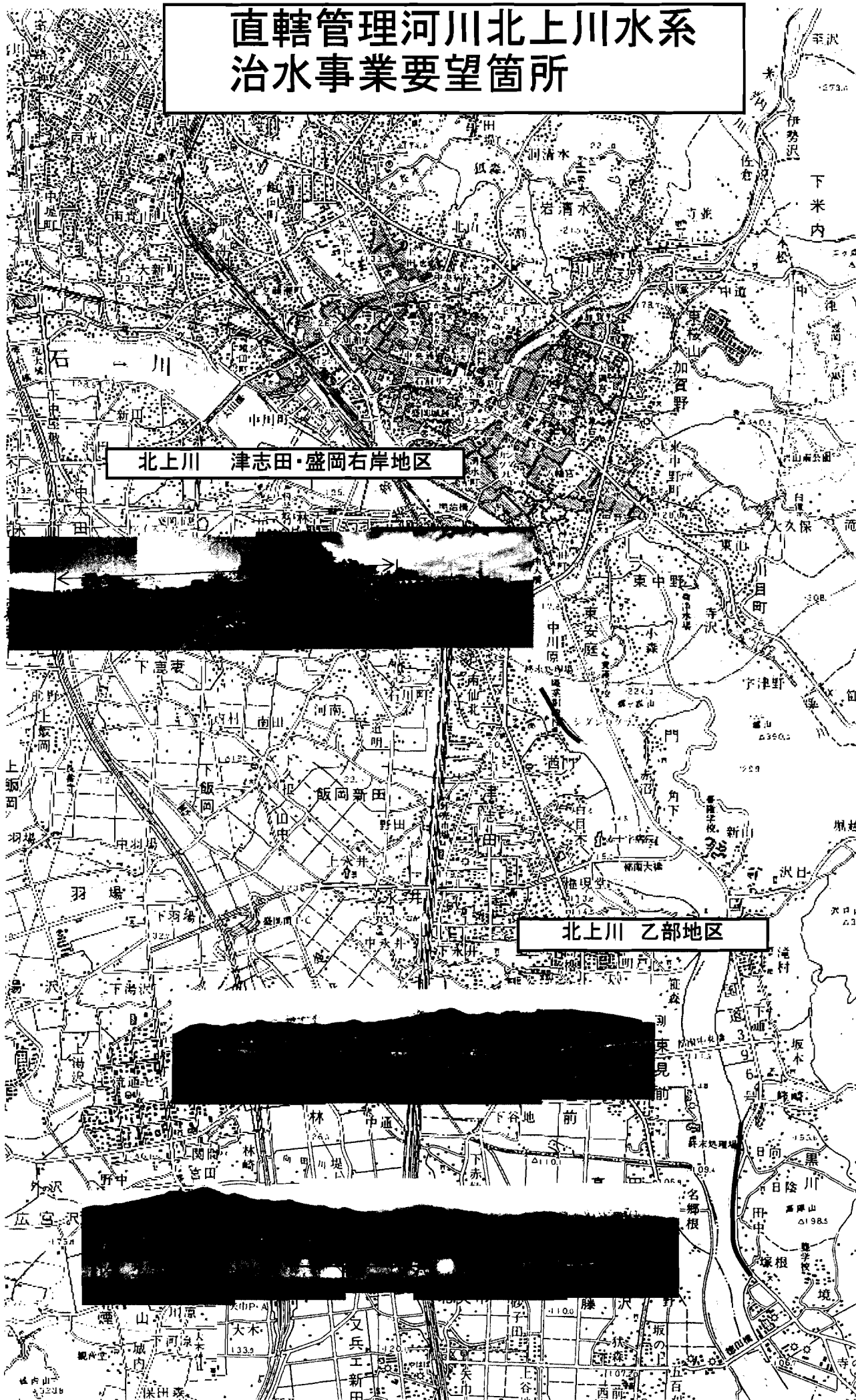
盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業 の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、^{きたかみがわ}中津川及び^{なかつがわ}雫石川^{しずくいしがわ}）は着実に整備が進められ、その中でも北上川と中津川におきましては、平成19年9月に発生した洪水に伴う災害復旧費による迅速な対応や市街地に配慮した快適でうるおいのある河川環境の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

しかしながら、北上川、中津川及び雫石川の3河川は、一部未改修の状態にあるため、降雨期の増水による河岸決壊や無堤箇所^{むてい}の浸水が懸念されるほか、近年は“ゲリラ豪雨”も頻発するなど流域住民に大きな不安を与えております。

つきましては、「災害に対し安全で安心な都市づくり」のため、治水事業費の確保及び河川改修事業の促進、また、平成14年7月及び平成19年9月の洪水により浸水被害が生じた箇所において、浸水被害の早期解消を図るとともに、「^{つしだ}津志田・盛岡右岸地区」及び「^{おとべ}乙部地区」の未改修箇所^{むかいしゆ}の早期着手について要望いたします。

直轄管理河川北上川水系 治水事業要望箇所



岩手県管理河川改修事業の促進について

盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川北上川水系木賊川^{とくさがわ}では平成19年9月の大雨により避難勧告が発令されるなど、住民に大きな不安を与えています。また、一級河川北上川水系南川^{みなみかわ}では上流区域に大規模な市街地が整備されるなど、河川の改修が急務となっております。

つきましては、岩手県により進められておりますこの2河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業

木賊川 分水路・遊水池・河川改修
(北上川合流点～滝沢村境)

南川 築堤護岸
(北上川合流点～国道4号)

都市基盤河川改修事業の推進について

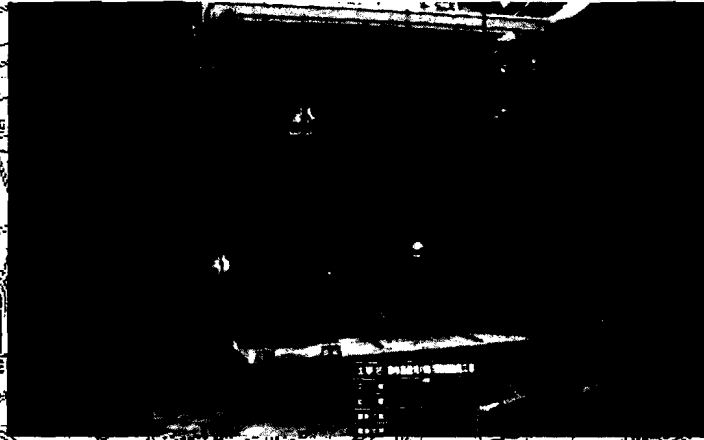
盛岡市内を貫流する一級河川北上川水系南^{みなみかわ}川は、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念されており、沿川住民の不安を解消するため、早期の河川改修が強く要望されております。

また、当河川は、盛岡南新都市土地区画整理事業の進展に伴い、雨水の流出量が増加し、整備が急務となっております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

都市基盤河川改修事業

都市基盤河川 南川（津志田～飯岡新田）



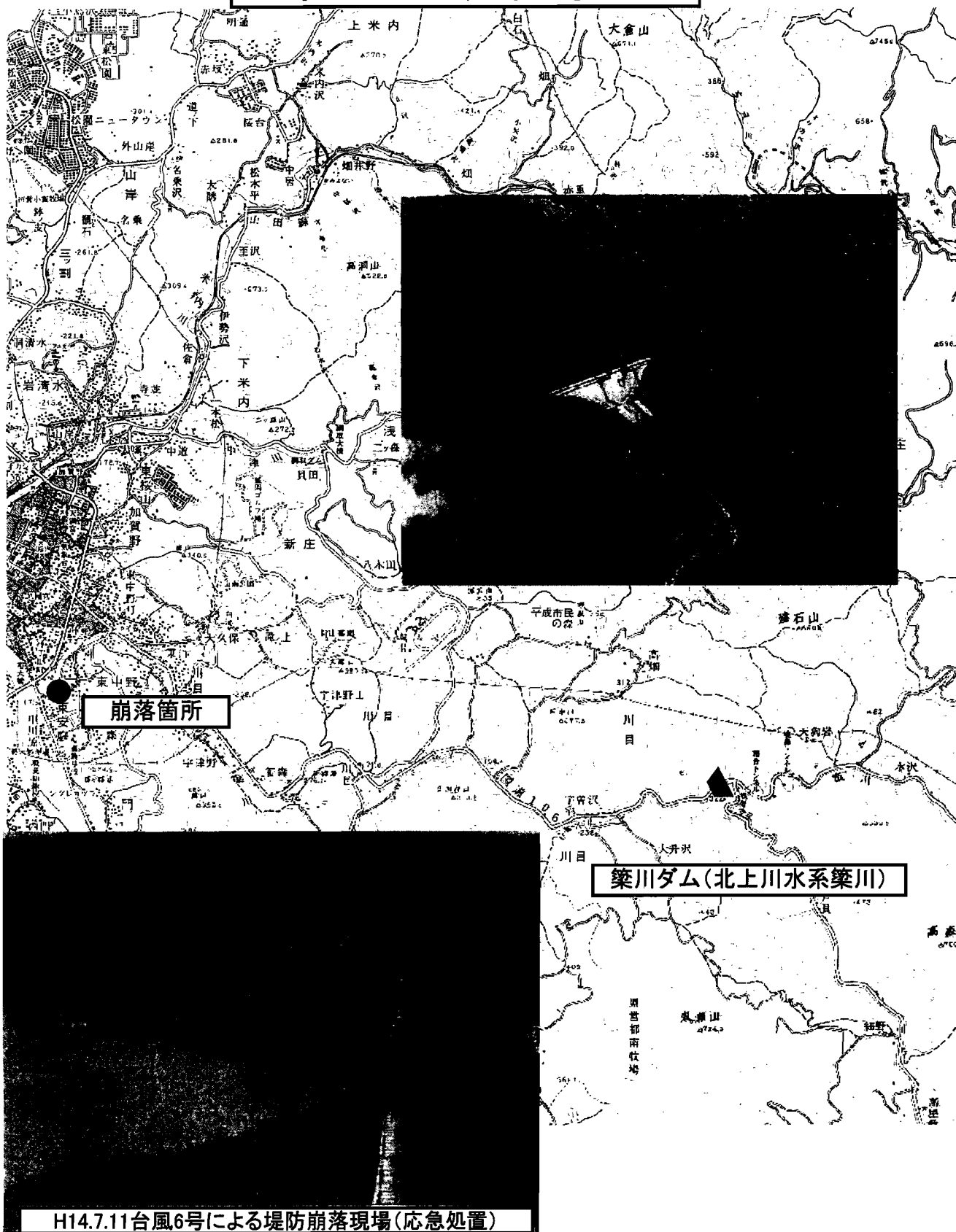
一級河川北上川水系やながわ築川ダム建設事業の促進 について

一級河川北上川水系のダム事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

一級河川北上川水系築川は、盛岡市の市街地を流れており、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、沿川住民は洪水防御を目的とした築川ダムの早期完成を期待しております。

つきましては、岩手県が施行する築川ダム建設事業の促進が図られますよう要望いたします。

築川ダム建設事業



急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業の 促進について

土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため実施されております急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業につきましては、着実に事業を推進いただき深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業及び盛岡市内の砂防事業を推進するため、財源を確保し、岩手県事業の促進が図られますよう要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業要望箇所図

下米内二丁目



盛岡市役所

安倍館



山岸一丁目



盛岡地区かわまちづくり事業の促進について

盛岡市内の直轄管理河川（北上川、中津川及びきたかみがわ 雫石川なかつがわ）は着実に整備が進められ、市街地に配慮した快適でうるおいのある水辺空間の創出など、積極的に取り組んでいただき深く感謝いたしております。

その中でも北上川と中津川におきましては、平成 21 年 5 月に「盛岡地区かわまちづくり」支援制度が認定されるとともに、盛岡市の玄関口である盛岡駅から盛岡市街地までの水辺空間を活用した観光アクセスの整備、案内板の設置による利便性の向上、オープンスペースの整備による市民や観光客の利用向上等を図るなどの内容を盛り込んだ「盛岡地区かわまちづくり計画（案）」が、平成 22 年 3 月に策定されたところです。

つきましては、「盛岡地区かわまちづくり」事業の促進について御配慮いただきたく要望いたします。

盛岡地区かわまちづくり事業促進要望図

かわまちづくり支援制度（総合水系環境整備事業）

地域の創意工夫等を尊重し、地域との連携を強化しつつ水辺空間とまち空間の融合を図り、良好な空間形成を目指すことを目的に、市町村等が作成した計画をハード・ソフト両面から支援します。

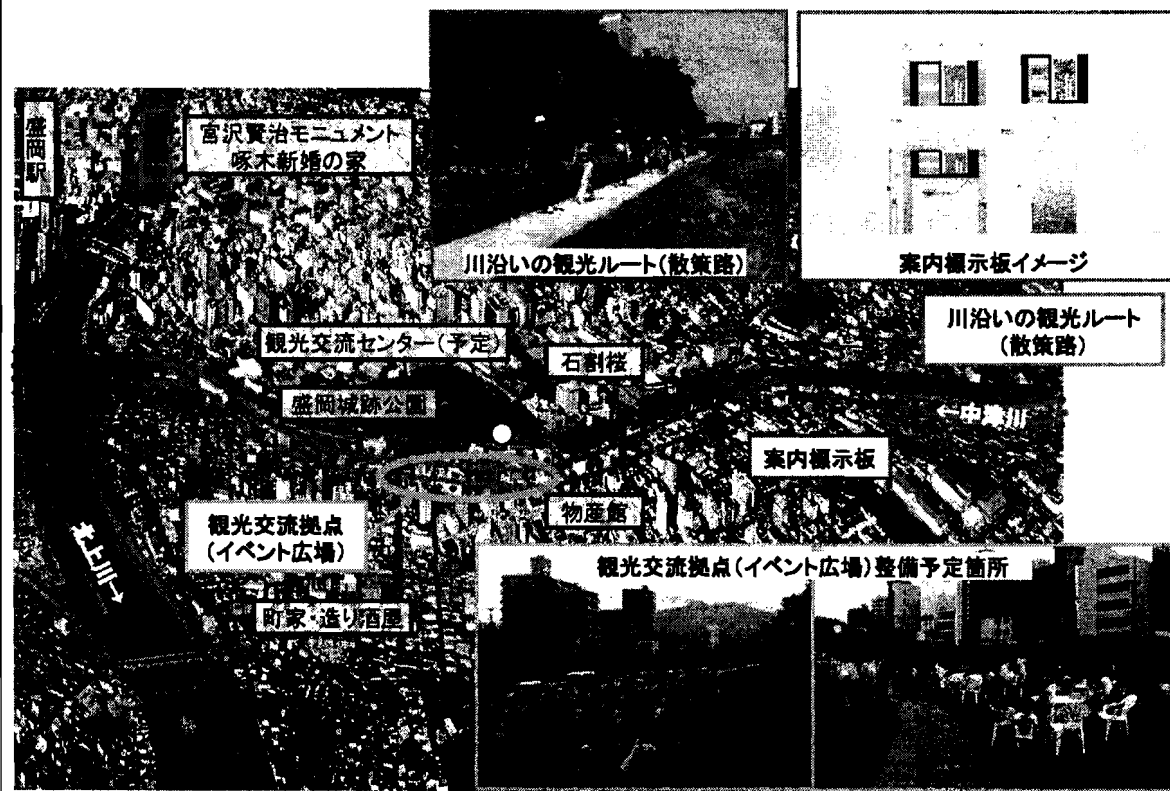
○ソフト面は、民間事業者が行う河川敷のイベント広場やオープンカフェ等への利用（河川敷地占用許可準則の特例措置）を拡充する等により、地域づくりを積極的に支援します。

○ハード面は、まちづくりと一体となった水辺整備を積極的に支援します。

「盛岡地区かわまちづくり(北上川)」の取り組み事例

盛岡市では、中心市街地活性化計画や観光推進計画等に基づき、北上川・中津川及び隣接する盛岡城跡を中心としたまちづくりを進めています。

北上川や中津川は、市街地の観光資源と接するように流れているため、盛岡駅からの観光ルートを川沿いに整備するとともに、観光交流拠点(イベント広場等)を整備することで、まちの魅力をより一層高め、盛岡市が進める「歩いて楽しむ観光」を支援します。



◆事業主体
国
◆負担率
1/2

◆事業主体

上

◆負担率

1/2

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、直轄事業化が図られましたことは、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、盛岡市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものと深く感謝いたします。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のため、また、地域高規格道路としての機能確保を図ることからも必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について要望いたします。

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進説明図



盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進 について

盛岡南新都市土地区画整理事業につきましては、着実に進展しているところであり、深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す盛岡市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

盛岡広域都市計画事業盛岡南新都市土地区画整理事業



盛岡市公共下水道事業費等の確保及び県施行 流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善や浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原^{なかがわら}処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南^{となん}処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成 21 年度末の公共下水道人口普及率は 86.7 パーセントとなっております。

しかしながら、流域下水道手代森^{てしろもり}幹線は、平成 22 年度末の完成を目指し工事を進めていただいているものの、中川原処理区を流域関連公共下水道に移行するために必要な都南幹線の早期整備が強く望まれております。

また、公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、さらには、耐用年数を超過している下水道施設もあるなど、耐震化も考慮した改築等の必要性が高まっている状況にあります。

平成 20 年度には、補助対象範囲の拡大など特段の措置が講じられたとともに、下水道長寿命化支援制度が創設され、さらには、平成 21 年度に下水道総合地震対策事業が創設されたところでありますが、引き続き盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、岩手県が進める流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

国指定史跡志波城跡^{し わ じょうあと}保存整備事業，盛岡城跡^{もりおかじょうあと} 保存整備事業及び盛岡城跡保存管理計画策定 事業の推進について

史跡志波城跡につきましては、用地取得事業を継続し、地権者の補償と史跡の保護に今後とも努めてまいります。平成9年に開園しました志波城古代公園を、地域の拠点史跡としてさらに有効活用できるよう史跡整備を推進することが切望されております。

史跡盛岡城跡につきましては、都心の魅力を高め、中心市街地の活性化を図る重要な位置付けにあり、史跡整備によるまちづくりの推進が必要となっております。盛岡市のシンボルとして、市民はもとより本市を訪れる多くの人々に親しまれ、その保存整備に鋭意努力しているところでありますが、史跡の主要部分である石垣に著しい損傷の箇所があり、抜本的な解体修復工事が必要とされ、昭和59年度から国庫補助事業として修理工事が進められております。

さらに昨年度より、史跡の本質的価値を明確にしながら、史跡盛岡城跡の歴史環境保全のための適正な保存管理基準を定めるとともに、史跡指定地内に所在する商店街のあり方や、将来的な公園整備等の方針を定める史跡保存管理計画の策定について、国庫補助事業として事業の推進を図っているところであります。

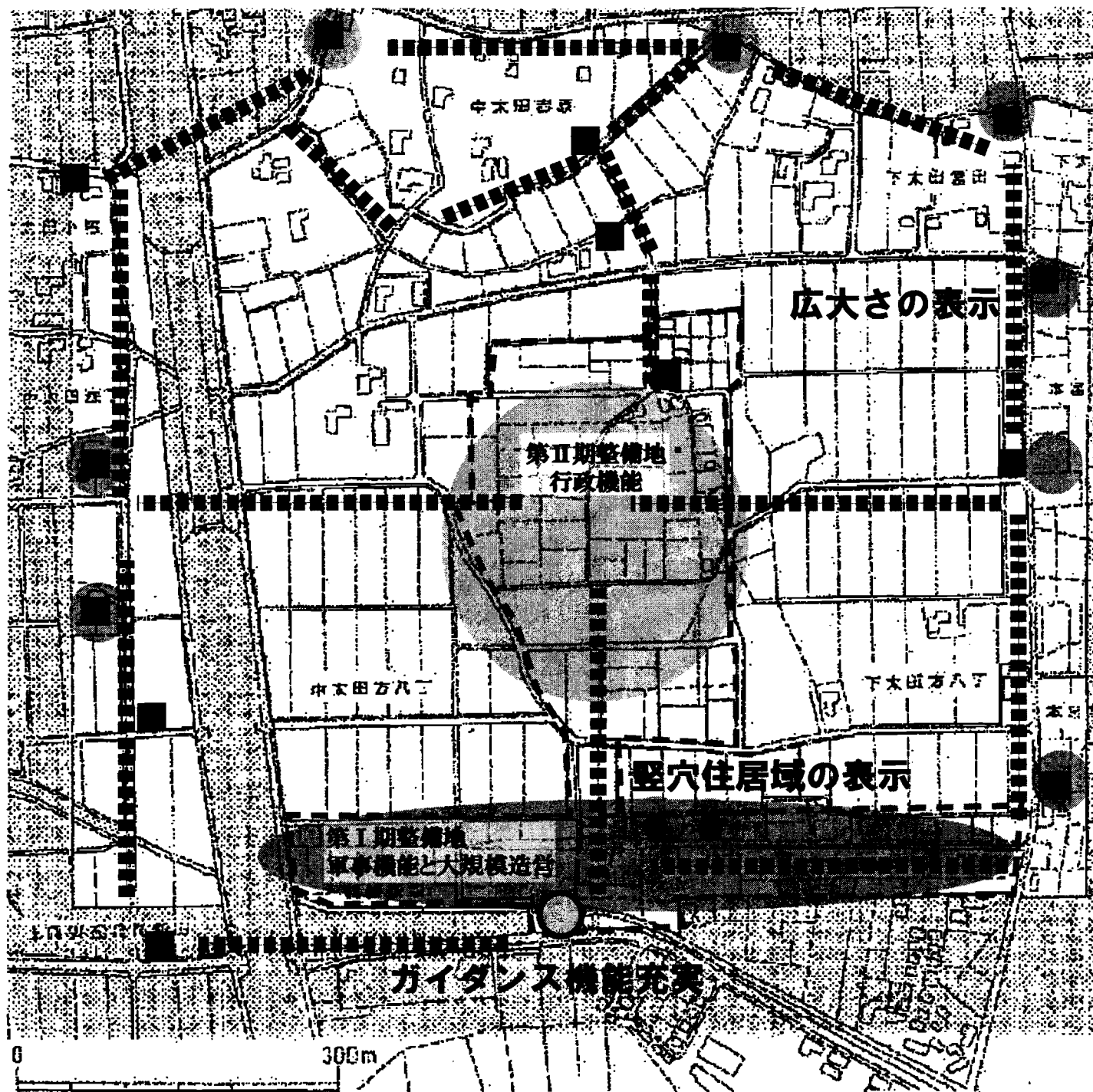
つきましては、国指定史跡志波城跡保存整備事業、国指定史跡盛岡城跡保存整備事業及び盛岡城跡保存管理計画策定事業の推進に係る国庫補助金の交付について要望いたします。

志波城跡保存整備事業要望箇所

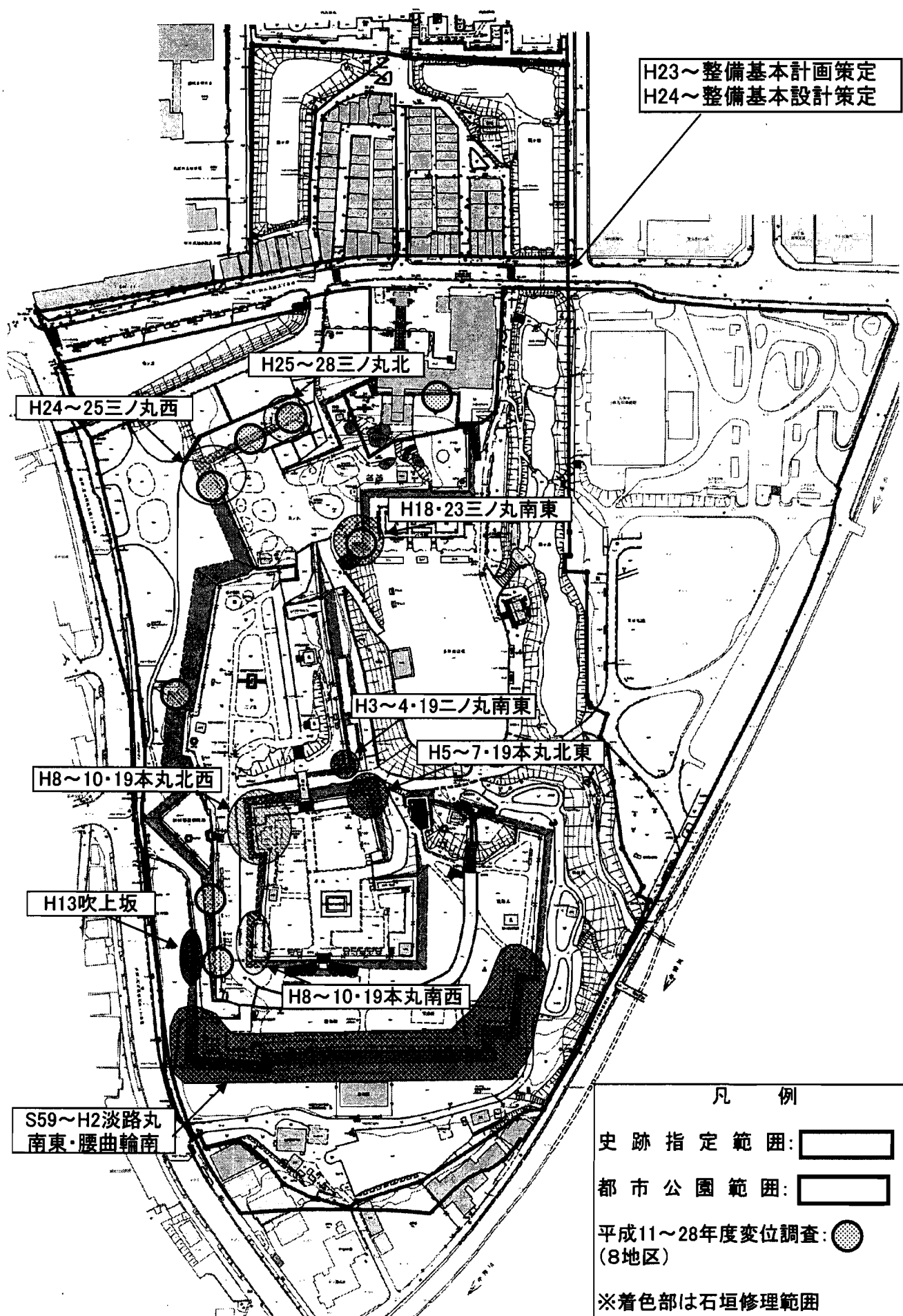
◇第Ⅲ期整備の内容

- ①ガイダンス機能の充実
案内所仮設プレハブの更新
ガイダンス説明板の設置
便益施設の更新
多目的広場(駐車場)整備
周辺環境整備
- ②居住域の表示
竪穴住居跡の復元整備
(体験学習の一環として実施)
- ③広大さの表示
外周域の周遊ポイント整備
高木植栽
案内・説明板の設置
外周ルート整備
- ④道路標識の設置
志波城へいたる道のり
市内5ヶ所程度
- ⑤計画的な復元施設の維持・修復

- * 史跡整備委員会
- * 発掘調査
- * 用地取得
- * 活用策の促進



盛岡城跡保存整備事業要望箇所 (1:2000)



県予算に対する統一要望事項

社会資本整備総合交付金事業の推進について

人口減少や少子高齢化が急速に進展する地方において、道路や河川、下水道、生活環境、都市公園の整備、さらには近い将来確実とされる宮城県沖地震等に向けた耐震改修など、地域の活性化、地域間格差の解消、安全で安心な地域社会の確立のためには、社会資本整備の果たす役割が重要であるものと存じます。

特に、本市におきましては、「元気なまち盛岡」の実現に向け、区画整理事業など都市基盤の整備をはじめ、鉾屋町・大慈寺町界限地区街なみ環境整備事業や景観・歴史的環境形成総合事業など各種施策に取り組んでおります。

このような状況の下創設された社会資本整備総合交付金は、地方自治体にとって自由度が高く、創意工夫をいかなせる一括交付金であり、円滑な都市活動や安全な交通の確保、快適でうるおいのある河川環境の創出及び住民の安全な生活環境の確保等、市民生活の向上に大きく寄与するものと期待しております。

つきましては、その特性を存分に発揮し、滞りなく事業を推進するため、計画予算総額を確保できますよう国への働きかけと適正な配分について要望いたします。

また、事務費も交付金の対象とするよう制度の見直しについても併せて国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進 について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

つきましては、広大な面積を有する岩手県において、各都市間の時間距離を短縮するとともに、宮古～盛岡～秋田の地域集積圏相互の連携強化を図るため、一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

一般国道 106 号の直轄指定区間編入について

一般国道 106 号は、太平洋沿岸の重要港湾都市宮古市を起点として、県都盛岡市に至る延長約 93 km の路線であり、さらには一般国道 46 号と連結し、日本海沿岸の主要都市秋田市を結ぶ県央部横軸大動脈として、岩手・秋田両県の産業・経済・文化の交流、観光開発等において大きな役割を担う極めて重要な路線であります。

また、東北縦貫自動車道及び東北新幹線による中央と東北を結ぶ縦の高速交通軸の効果を北東北全域に波及させ、国土の均衡ある発展に寄与する重要路線でもあります。

しかしながら、本路線は北上高地を越え、蛇行する溪流に沿って曲折した道路であり、また、冬期間においては、積雪、凍結による交通障害が地域経済の発展を妨げる大きな要因ともなっております。

このような状況から、平成 6 年 12 月に地域高規格道路として指定を受け、一部区間については、「都南川目道路^{となんかわめ}」として直轄権限代行により整備に着手されているほか、「宮古盛岡横断道路^{やながわ}築川道路」につきましても整備が大きく進展しており、東北の骨格道路としての位置付けが一層明確になっているところです。

つきましては、災害時や冬期間の道路交通の確保を一段と確かなものとし、北東北地域の産業・経済・文化の交流、観光開発等を一層促進するため、一般国道 106 号を一般国道 46 号に路線名を変更し、一体的に国が管理されますよう国に働きかけていただきたく要望いたします。

道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、慢性的な交通渋滞の解消や歩行者の安全確保を図るためには、道路整備の実情は未だ十分とはいえない状況にあり、広域連携等の推進を図るための道路整備をはじめとして、交通安全施設の整備が急務となっております。

つきましては、道路局所管盛岡市道路整備事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	工 種
継 続	<small>くりやがわ</small> 厨 川 駅地下自由通路	道路改築
〃	新幹線側道2号線ほか	〃
〃	<small>いわていいおかえきみなみこうえん</small> 岩手飯岡駅南公園線	〃
〃	<small>つ し だ し ら さ わ</small> 津志田白沢線	〃
〃	<small>しもだおいで</small> 下田生出線	〃
新 規	<small>いちのわたりがんどうこ</small> 一の渡岩洞湖線	〃

都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進 について

盛岡市は県都として、また、北東北の交流拠点都市を目指し、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤の整備に鋭意努めているところであります。

しかしながら、既成市街地は、城下町特有である道路整備率の低さのため多車線道路が少なく、バス等の公共輸送機関の有効活用が図られない状況となっております。さらに、新市街地の形成や隣接町村への市街地の拡大等により交通需要は増加の傾向をたどり、既成市街地の主要道路や中心市街地へ連絡する幹線道路等は、恒常的な交通渋滞を引き起こし、円滑な都市活動や安全な交通の確保等が著しく阻害されており、街路の整備が急務となっております。

つきましては、次の街路事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

区 分	路 線 名	要 望 地 区	工 類
継 続	なしのきちょうかみよない 梨木町上米内線	なしのき 梨木地区	道路改築
〃	めいじばしおおさかわら 明治橋大沢川原線	おおどおり 大通地区	〃
〃	もりおかえきみなみおおはし 盛岡駅南大橋線	おおさかわら 大沢川原地区、 みこだ 神子田地区	〃

盛岡市内の県道の整備促進について

盛岡市は、現都心から盛岡南新都心地区に至る軸状都心の計画的な形成を図りながら、行政、経済、教育・文化、医療等の高次の都市機能を備えたまちづくりを進めるとともに、これらの都市機能を支える基盤施設の効率的な整備に鋭意努めているところであります。

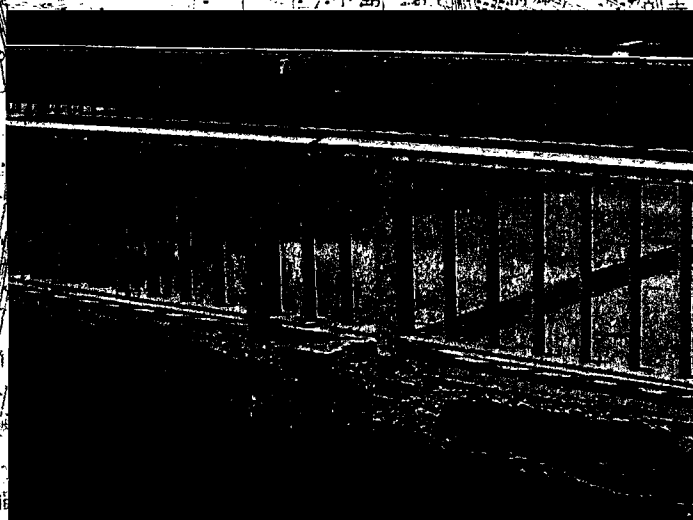
この中で、新市街地の形成や周辺町村の市街地拡大に伴う本市への交通需要の増加等により、随所で恒常的な交通混雑が発生するなど、市民生活はもとより経済活動にも影響を及ぼしており、円滑な交通の確保を図るため、幹線道路の整備が急務となっております。

特に、自動車交通の増加に伴う幹線道路の整備は、地域づくりや広域経済にもたらす波及効果が大きく、関係住民の期待も大きいところであります。

つきましては、次の県道の整備促進について要望いたします。

また、一般県道^{しぶたみかわまた}渋民川又線及び大更好摩線^{おおぶけこうま}・好摩停車場線^{こうまていしゃじょう}の未整備区間につきまして、歩道設置いただき、連続した安全な歩行空間を確保いただきますよう併せて要望いたします。

区分	路 線 名	要 望 地 区
継続	一般県道 ^{おおがゆうとくた} 大ヶ生徳田線	徳田橋
〃	主要地方道盛岡 ^{わが} 和賀線	^{しもいいおか} 下飯岡4地割～ 国道46号西バイパス（本宮字小幡 ^{もとみやあざこはば} ）
〃	都市計画道路 ^{むかいなかのあべたて} 向中野安倍館線	^{せんぼく} 仙北一丁目 ^{ぜんくねん} 前九年二丁目から ^{かみどう} 上堂一丁目地区
〃	都市計画道路 ^{ながたちょう} 盛岡駅長田町線	長田町地区
〃	一般県道渋民川又線	玉山区 ^{もんぜんじ} 字門前寺地区、 ^{たかこう} 字鷹高地区
〃	一般県道大更好摩線・ 好摩停車場線	玉山区好摩地区



盛岡市内の県道整備促進要望箇所図 (主要地方道盛岡和賀線)



国道46号

国道46号盛岡西へ向かう

盛岡和賀線

岩手県民情報
交流センター
(71-2)

盛岡駅

東北縦貫道

国道46号盛岡西へ向かう

整備要望区間
L= 1.8km

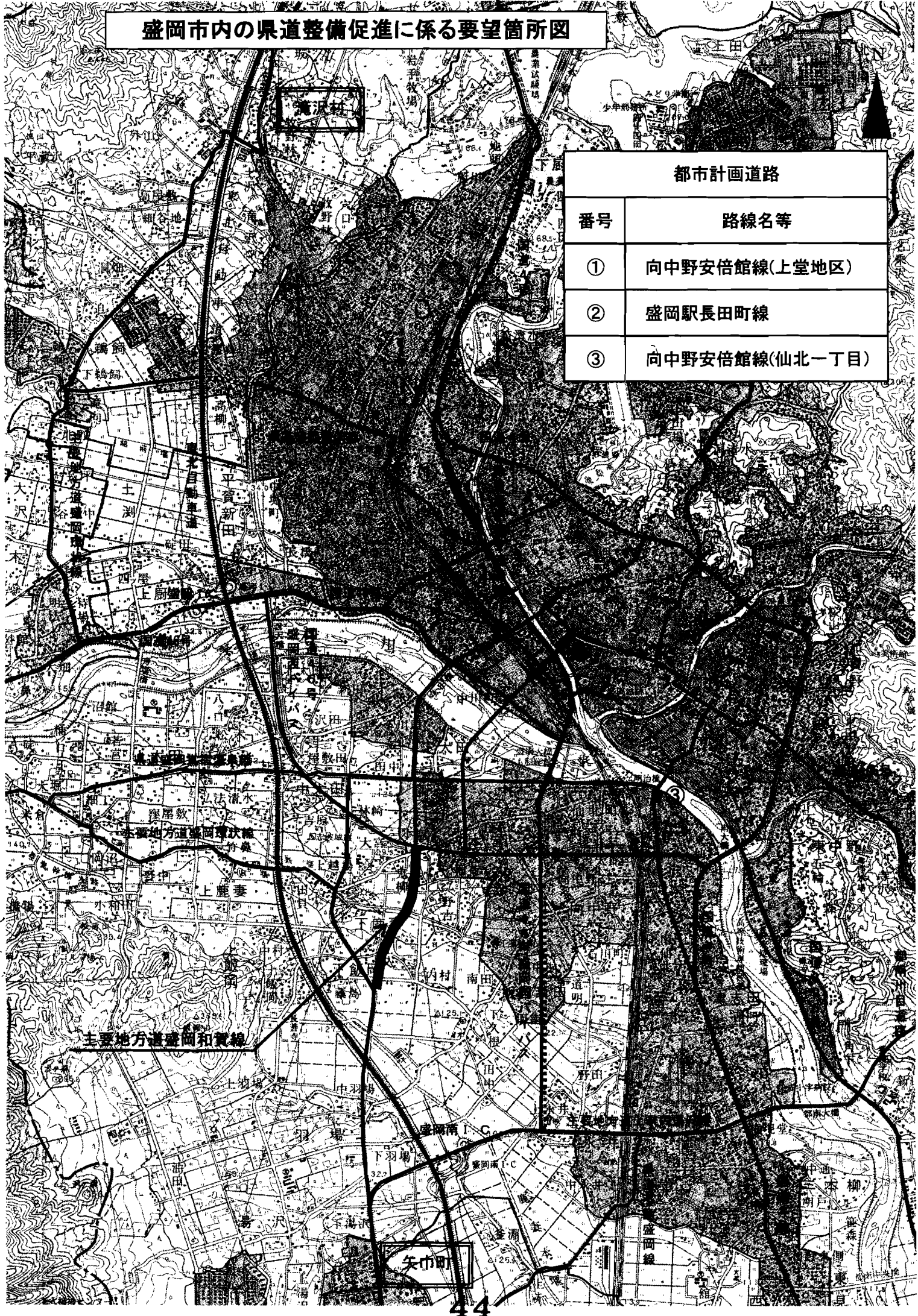
主要地方道盛岡和賀線

盛岡南IC

主要地方道上米内湯沢線

盛岡中央卸売

盛岡市内の県道整備促進に係る要望箇所図



都市計画道路

番号	路線名等
①	向中野安倍館線(上堂地区)
②	盛岡駅長田町線
③	向中野安倍館線(仙北一丁目)

主要地方道盛岡和賀線

矢巾町

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図
(一般県道 渋民川又線)

$$S = 1 / 44,000$$

游民運動公園

盛岡市役所 玉山総合事務所

イオンSC盛岡渋民店

啄木記念館

東北新幹線

涉民駅

歩道整備要望箇所

歩道整備済箇所

H19整備箇所

歩道整備済箇所

**歩道設置事業・ゆきみち環境
整備事業**

步道整備要望箇所

歩道整備済箇所

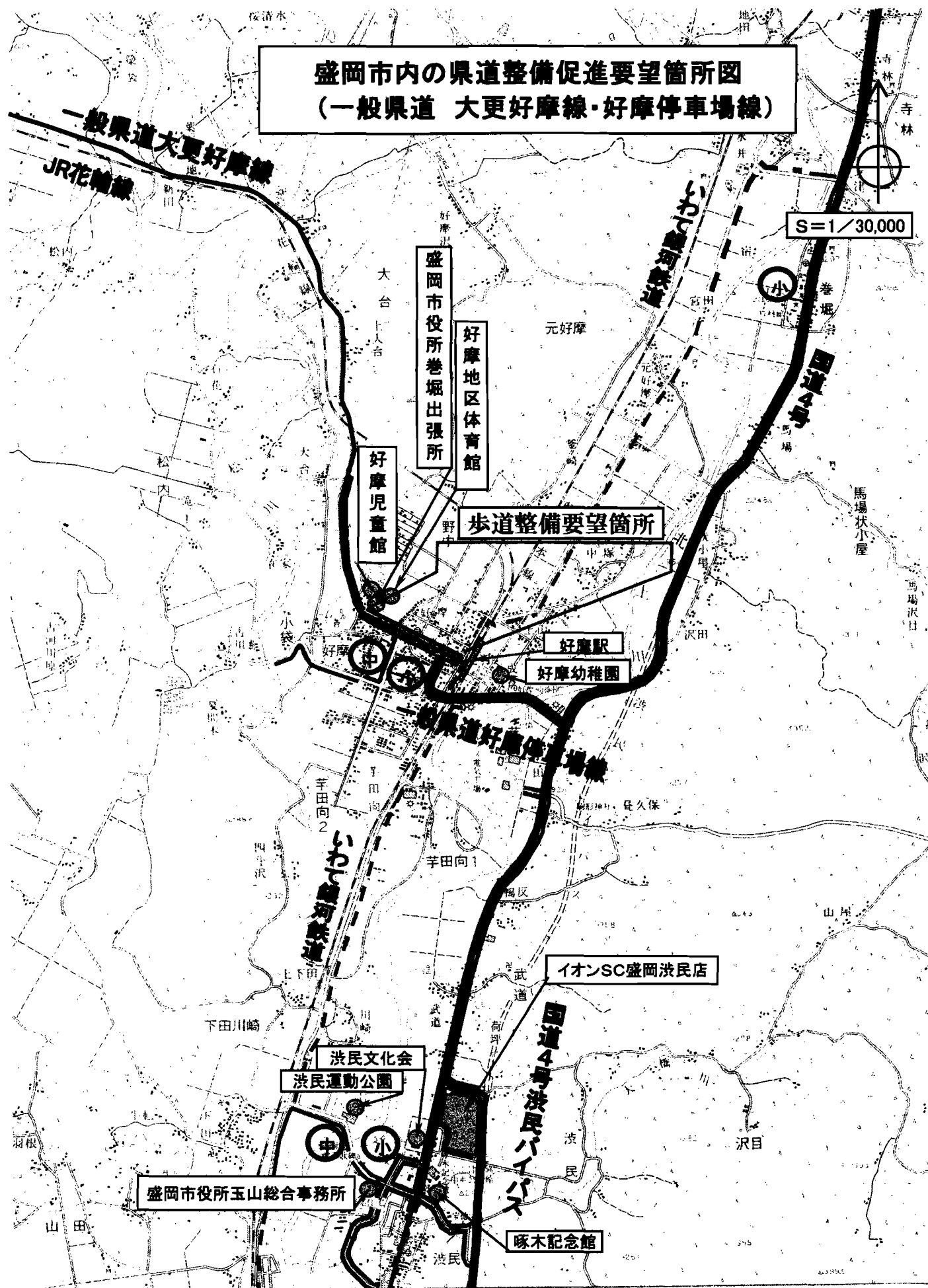
盛岡市役所玉山出張所

歩道整備済箇所

玉山地区運動場

国道45号

盛岡市内の県道整備促進要望箇所図 (一般県道 大更好摩線・好摩停車場線)



岩手県管理河川改修事業の促進について

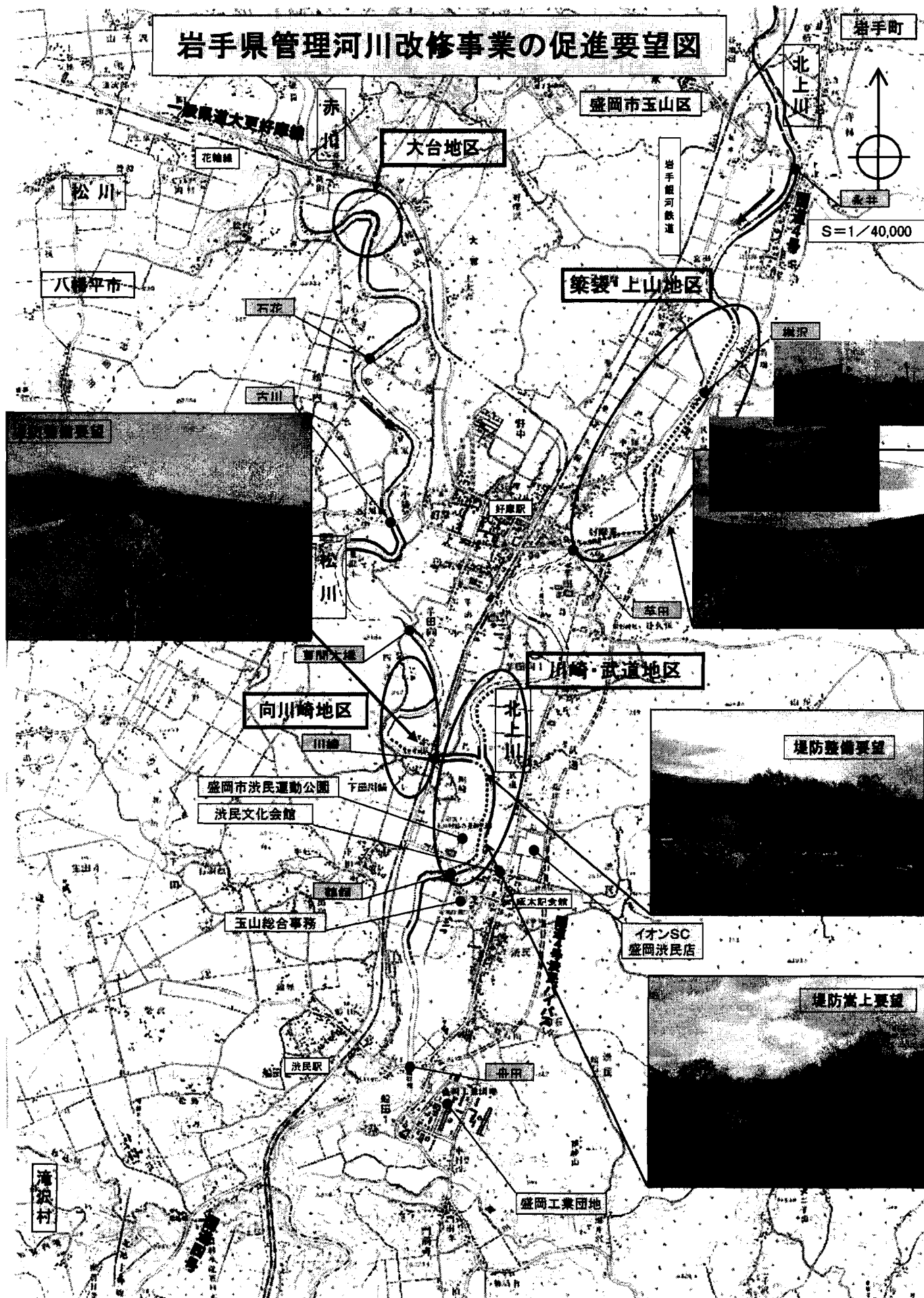
盛岡市内を流れる岩手県管理河川のうち、一級河川木賊川^{とくさがわ}では平成 19 年 9 月の大雨により避難勧告が発令されるなど、住民に大きな不安を与えております。また、一級河川南川^{みなみかわ}では上流区域に大規模な市街地が整備されるなど、河川の改修が急務となっております。

つきましては、岩手県により進められておりますこの 2 河川の改修事業が促進されますよう、財源確保について要望いたします。

また、盛岡市玉山区の一級河川北上川の「川崎・武道地区」^{かわさき ぶどう}及び「築袋・上山地区」^{やなふくろ かみやま}並びに一級河川松川の「向川崎地区」^{まつかわ むかいかわさき}及び「大台地区」^{おおだい}につきましても同様の状況下にあります。

つきましては、住民の安全な暮らしを守るため、これらの河川における河川改修事業の促進について要望いたします。

岩手県管理河川改修事業の促進要望図



都市基盤河川改修事業の推進について

盛岡市内を貫流する一級河川南^{みなみかわ}川は沿川の宅地化が進み、毎年、降雨期には洪水による浸水被害が懸念され、流域住民に不安を与えている実情にあります。

また、上流で実施されております盛岡南新都市土地区画整理事業が進展していることから、河川改修の早期整備が強く要望されております。

つきましては、都市基盤河川改修事業の着実な推進について御配慮いただきたく要望いたします。

やながわ

築川ダム建設事業の促進について

築川ダム建設事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御尽力によるものと深く感謝いたしております。

一級河川築川は、降雨期には増水による河岸決壊や浸水被害が懸念され、地域住民におきましては、洪水防御を目的とした築川ダム建設事業の早期完成を期待しております。

つきましては、築川ダム建設事業の促進について要望いたします。

急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業の 促進について

がけ崩れを含めた土砂災害から地域住民の生命と財産を守り、安全な生活環境を確保するため、急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業が着実に実施されておりますことは、岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたしております。

つきましては、急傾斜地崩壊対策事業の「安倍館地区」^{あべたて}、「山岸地区」^{やまぎし}の新規事業採択及び「下米内二丁目地区」^{しもよないにちょうめ}の促進について要望いたします。

一般国道 46号「盛岡西バイパス」の整備促進 について

一般国道 46 号「盛岡西バイパス」は、都市再生機構が施行する盛岡南新都市土地区画整理事業にとりまして極めて重要な路線であり、本事業の促進に大きく寄与しますとともに、盛岡市が目指す北東北の交流拠点都市の形成にとりましても大きな前進となるものであり、着実な整備推進が図られておりますのも岩手県御当局の御配慮によるものと深く感謝いたします。

盛岡西バイパスは、一般国道 106 号「都南川目道路」と連動する路線として、秋田～盛岡～宮古を結ぶ地域連携軸の形成や関係市町村との交流拠点となる本都市圏の交通確保等のため、また、地域高規格道路としての機能確保を図ることからも必要不可欠な路線となっております。

つきましては、一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進を国に働きかけていただきたく要望いたします。

盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進 について

盛岡南新都市土地区画整理事業が着実に進展しておりますことは、岩手県御当局の御支援、御指導によるものと深く感謝いたしております。

本事業は、県都として、さらには北東北の交流拠点都市を目指す盛岡市にとりまして、新たな都市機能の拡充を図り、地域の振興発展と住民福祉の一層の向上を推進する上で、極めて重要な事業でありますことから、着実な事業促進について要望いたします。

盛岡市公共下水道事業費等の確保及び流域下水道事業の整備促進について

北上川上流に位置している盛岡市は、流域市町村が北上川水系を上水道源としているため、水質保全については特に重要な役割を担っており、地域における生活環境の改善及び浸水区域の解消を推進するためにも、公共下水道の整備が急務となっております。

本市では、単独公共下水道（中川原^{なかがわら}処理区）及び北上川上流流域関連公共下水道（都南^{となん}処理区）の整備促進と処理区域等の拡大に努め、平成 21 年度末の公共下水道人口普及率は 86.7 パーセントとなっております。

しかしながら、流域下水道手代森^{てしろもり}幹線は、平成 22 年度末の完成を目指し工事を進めていただいているものの、中川原処理区を流域関連公共下水道に移行するために必要な都南幹線の早期整備が強く望まれております。

また、公共下水道未整備地区からの要望も多く、早急に整備を進める必要がありますが、近年の地方財政は一段と厳しい状況にあり、さらには、耐用年数を超過している下水道施設もあるなど、耐震化も考慮した改築等の必要性が高まっている状況にあります。

つきましては、盛岡市公共下水道事業費の確保のほか、流域下水道事業の整備促進について要望いたします。

平成 22 年度 国・県予算要望成果

(平成 22 年 5 月 26 日現在)

平成 22 年度国予算要望成果

注：件名欄に（国，県）とあるのは，国及び県の両方に要望した項目です。

No.	件 名	要望成果																																											
1	一般国道 106 号「都南川目道路」の整備促進について (国, 県)	「都南川目道路」は、築川道路から（仮称）田の沢 I C までの区間について、平成 17 年度から用地補償、平成 18 年度から工事に着手している。 平成 22 年度予算 工事費・調査費 450,000 千円																																											
2	一般国道 106 号の直轄指定区間編入について (国, 県)	東北地方整備局道路部から、最近では、3 桁国道については、全国的に直轄管理区間に編入しない方向である旨の説明を受けているが、直轄管理区間に編入することがネットワーク上から好ましいと考えている。																																											
3	一般国道 4 号「盛岡北道路」の拡幅整備の促進について	岩手河川国道事務所が建設予定地となる農林水産省、試験研究機関等と協議に入り、環境影響評価を実施。平成 20 年 7 月都市計画決定された。 平成 22 年度予算 用地費 500,000 千円																																											
4	一般国道 4 号「渋民バイパス」の全線整備促進について	一般国道 4 号の渋民バイパス(全体区間 5.6 km)のうち、未着工区(約 3.1 km)について 平成 22 年度予算 用地費・調査費 57,000 千円 (平成 21 年度繰越 工事費・用地費 300,000 千円)																																											
5	道路局所管盛岡市道路整備事業の推進について (国, 県)	(千円) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="3">要 望 内 容</th><th rowspan="2">要望成果</th></tr><tr><th>路 線 名</th><th>工 種</th><th>要 望 額</th></tr><tr><td>継続</td><td>北松園四丁目小鳥沢線</td><td>道路改築</td><td>112,000</td><td>112,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>厨川駅地下自由通路</td><td>〃</td><td>380,000</td><td>380,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>新幹線側道 2 号線ほか</td><td>〃</td><td>30,000</td><td>35,000</td></tr><tr><td>新規</td><td>岩手飯岡駅南公園線</td><td>〃</td><td>45,000</td><td>45,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>津志田白沢線</td><td>〃</td><td>5,000</td><td>5,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>下田生出線</td><td>〃</td><td>10,000</td><td>10,000</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td></td><td>582,000</td><td>587,000</td></tr></table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	北松園四丁目小鳥沢線	道路改築	112,000	112,000	〃	厨川駅地下自由通路	〃	380,000	380,000	〃	新幹線側道 2 号線ほか	〃	30,000	35,000	新規	岩手飯岡駅南公園線	〃	45,000	45,000	〃	津志田白沢線	〃	5,000	5,000	〃	下田生出線	〃	10,000	10,000		計		582,000	587,000
区分	要 望 内 容			要望成果																																									
	路 線 名	工 種	要 望 額																																										
継続	北松園四丁目小鳥沢線	道路改築	112,000	112,000																																									
〃	厨川駅地下自由通路	〃	380,000	380,000																																									
〃	新幹線側道 2 号線ほか	〃	30,000	35,000																																									
新規	岩手飯岡駅南公園線	〃	45,000	45,000																																									
〃	津志田白沢線	〃	5,000	5,000																																									
〃	下田生出線	〃	10,000	10,000																																									
	計		582,000	587,000																																									
6	都市・地域整備局所管盛岡市街路事業の推進について (国, 県)	(千円) <table><tr><th rowspan="2">区分</th><th colspan="3">要 望 内 容</th><th rowspan="2">要望成果</th></tr><tr><th>路 線 名</th><th>工 種</th><th>要 望 額</th></tr><tr><td>継続</td><td>梨木町上米内線</td><td>道路改築</td><td>400,000</td><td>268,571</td></tr><tr><td>〃</td><td>明治橋大沢川原線</td><td>〃</td><td>300,000</td><td>230,000</td></tr><tr><td>〃</td><td>盛岡駅南大橋線</td><td>〃</td><td>450,000</td><td>281,000</td></tr><tr><td></td><td>計</td><td></td><td>1,150,000</td><td>779,571</td></tr></table>	区分	要 望 内 容			要望成果	路 線 名	工 種	要 望 額	継続	梨木町上米内線	道路改築	400,000	268,571	〃	明治橋大沢川原線	〃	300,000	230,000	〃	盛岡駅南大橋線	〃	450,000	281,000		計		1,150,000	779,571															
区分	要 望 内 容			要望成果																																									
	路 線 名	工 種	要 望 額																																										
継続	梨木町上米内線	道路改築	400,000	268,571																																									
〃	明治橋大沢川原線	〃	300,000	230,000																																									
〃	盛岡駅南大橋線	〃	450,000	281,000																																									
	計		1,150,000	779,571																																									

No.	件 名	要望成果																					
7	盛岡市内の直轄管理河川北上川水系治水事業の促進について	北上川左岸岩脇地区及び手代森地区の河川改修事業が実施された。																					
8	岩手県管理河川改修事業の促進について (国, 県)	<p>岩手県管理河川改修事業費 合計 807,009 千円 (千円)</p> <table border="1"> <tr> <td>木賊川</td><td>分水路工 導水路詳細設計 用地測量</td><td>L=230m 一式 一式</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td>333,209</td></tr> <tr> <td>南 川</td><td>二層河川工 道路横断函渠工 用地補償 調査設計等</td><td>L=110m L=30m 一式 一式</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td>424,000</td></tr> <tr> <td>北上川</td><td>築堤工(平成 21 年度 繰越: 19,800 千円) 築堤・排水樋管</td><td>一式 一式</td></tr> <tr> <td></td><td>計</td><td>49,800</td></tr> <tr> <td>松川</td><td>—</td><td>—</td></tr> </table>	木賊川	分水路工 導水路詳細設計 用地測量	L=230m 一式 一式		計	333,209	南 川	二層河川工 道路横断函渠工 用地補償 調査設計等	L=110m L=30m 一式 一式		計	424,000	北上川	築堤工(平成 21 年度 繰越: 19,800 千円) 築堤・排水樋管	一式 一式		計	49,800	松川	—	—
木賊川	分水路工 導水路詳細設計 用地測量	L=230m 一式 一式																					
	計	333,209																					
南 川	二層河川工 道路横断函渠工 用地補償 調査設計等	L=110m L=30m 一式 一式																					
	計	424,000																					
北上川	築堤工(平成 21 年度 繰越: 19,800 千円) 築堤・排水樋管	一式 一式																					
	計	49,800																					
松川	—	—																					
9	都市基盤河川改修事業に係る国庫補助金の確保について (国, 県)	<p>都市基盤河川改修事業費(南川) 合計 285,000 千円</p> <p>(内訳) 函渠工(L=44m) 118,300 千円 公管金 66,700 千円 補償等(一式) 100,000 千円</p>																					
10	一級河川北上川水系築川ダム建設事業の促進について (国, 県)	<p>築川ダム建設事業費 1,094,660 千円</p> <p>(内訳) 国道 106 号付替道路(橋梁) 一式 県道盛岡大迫東和線(橋梁) 一式</p> <p>道路改築事業 700,000 千円</p> <p>(内訳) 国道 106 号付替道路(道路: 岩手県道路単独事業区間) 一式</p>																					
11	急傾斜地崩壊対策事業及び砂防事業の財源確保について (国, 県)	<p>急傾斜地崩壊対策事業</p> <p>(内訳) 下米内二丁目地区(用地測量) 5,000 千円</p>																					
12	盛岡地区かわまちづくり事業の促進について	盛岡地区かわまちづくり懇談会を開催(3回実施)しながら意見を伺い、盛岡地区かわまちづくり計画書(案)が平成 22 年 3 月に策定された。																					
13	一般国道 46 号「盛岡西バイパス」の整備促進について (国, 県)	<p>延長 7.8 kmのうち、盛岡南新都市土地区画整理区域(向中野地区)の一部から終点の一般国道 46 号(前潟地区)までの区間、5.6 kmが部分供用されている。</p> <p>また、同土地区画整理区域界までの 1.1 kmについて、平成 22 年度部分供用の計画となっている。なお、始点の上米内湯沢線(永井第 1 地割地区)から同土地区画整理地区界までの間、1.1 kmについては、用地買収が進められている。</p>																					

No.	件 名	要望成果																																				
14	盛岡南新都市土地区画整理事業の着実な整備促進について (国, 県)	<p>平成 21 年度末の土地区画整理事業の進捗率は, 事業費ベースで約 92%となっている。</p> <p>(千円)</p> <table> <tr> <th colspan="2">要望内容</th><th>要望成果</th></tr> <tr> <td>通 常 費</td><td>20,000</td><td>166,000</td></tr> <tr> <td>促 進 費</td><td>322,000</td><td>322,000</td></tr> <tr> <td>交 付 金</td><td>2,060,000</td><td>1,851,000</td></tr> <tr> <td>計</td><td>2,402,000</td><td>2,339,000</td></tr> </table>	要望内容		要望成果	通 常 費	20,000	166,000	促 進 費	322,000	322,000	交 付 金	2,060,000	1,851,000	計	2,402,000	2,339,000																					
要望内容		要望成果																																				
通 常 費	20,000	166,000																																				
促 進 費	322,000	322,000																																				
交 付 金	2,060,000	1,851,000																																				
計	2,402,000	2,339,000																																				
15	盛岡市公共下水道事業費等の確保及び県施行流域下水道事業の整備促進について (国, 県)	<p>公共下水道事業費 合計 1,661,400 千円</p> <p>(内訳) 未普及解消事業費 411,400 千円</p> <p>浸水対策事業費 280,000 千円</p> <p>水質保全事業費 720,000 千円</p> <p>地震対策事業費 250,000 千円</p>																																				
16	国指定史跡志波城跡保存整備事業, 盛岡城跡保存整備事業及び盛岡城跡保存管理計画策定事業に係る国庫補助金の交付について	<p>史跡志波城跡保存整備事業 (千円)</p> <table> <tr> <th colspan="2">要望内容</th><th rowspan="2">要望成果</th></tr> <tr> <th>項 目</th><th>事業費</th></tr> <tr> <td>用地取得</td><td>(441.14 m²) 41,471</td><td>(1347.78 m²) 19,474</td></tr> <tr> <td>史跡整備 (保存整備工事等)</td><td>50,450</td><td>32,408</td></tr> <tr> <td>計</td><td>91,921</td><td>51,882</td></tr> </table> <p>史跡盛岡城跡保存整備事業 (千円)</p> <table> <tr> <th colspan="2">要望内容</th><th rowspan="2">要望成果</th></tr> <tr> <th>項 目</th><th>事業費</th></tr> <tr> <td>石垣変位調査</td><td>848</td><td>848</td></tr> <tr> <td>史跡案内・解説板設置</td><td>1,074</td><td>1,074</td></tr> <tr> <td>計</td><td>1,922</td><td>1,922</td></tr> </table> <p>史跡盛岡城跡保存管理計画策定事業 (千円)</p> <table> <tr> <th colspan="2">要望内容</th><th rowspan="2">要望成果</th></tr> <tr> <th>項 目</th><th>事業費</th></tr> <tr> <td>保存管理計画(策定業務委託, 計画書印刷, 策定委員会開催)</td><td>9,000</td><td>6,600</td></tr> </table>	要望内容		要望成果	項 目	事業費	用地取得	(441.14 m ²) 41,471	(1347.78 m ²) 19,474	史跡整備 (保存整備工事等)	50,450	32,408	計	91,921	51,882	要望内容		要望成果	項 目	事業費	石垣変位調査	848	848	史跡案内・解説板設置	1,074	1,074	計	1,922	1,922	要望内容		要望成果	項 目	事業費	保存管理計画(策定業務委託, 計画書印刷, 策定委員会開催)	9,000	6,600
要望内容		要望成果																																				
項 目	事業費																																					
用地取得	(441.14 m ²) 41,471	(1347.78 m ²) 19,474																																				
史跡整備 (保存整備工事等)	50,450	32,408																																				
計	91,921	51,882																																				
要望内容		要望成果																																				
項 目	事業費																																					
石垣変位調査	848	848																																				
史跡案内・解説板設置	1,074	1,074																																				
計	1,922	1,922																																				
要望内容		要望成果																																				
項 目	事業費																																					
保存管理計画(策定業務委託, 計画書印刷, 策定委員会開催)	9,000	6,600																																				

平成 22 年度県予算要望成果

(県のみに要望した項目 1 件)

No.	件名	要望成果				
1	盛岡市内の県道の整備促進について	(千円)				
		区分	要 望 内 容			要望成果
			路 線 名	地 区 名	工 種	
		継続	大ヶ生徳田線 (徳田橋架替)	乙部地区	調査	5,000
		〃	盛岡和賀線	下飯岡地区	道路改築	451,000
		〃	向中野安倍館線	仙北地区	用地補償	216,000
				上堂地区	—	—
		〃	盛岡駅長田町線	長田町地区	道路改築	197,800
		〃	渋民川又線	門前寺地区, 鷹高地区	—	—
〃	大更好摩線・ 好摩停車場線	好摩地区	調査	3,000		